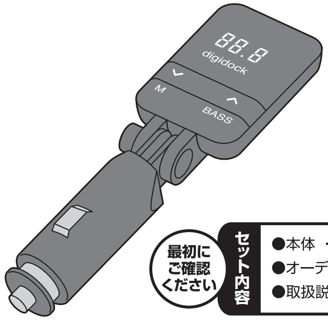
SANWA SUPPLY

FMステレオトランスミッター 取扱説明書

400-FMT004



最初にご確認ください

セット内容
- ●本体 ……………………………1個
- ●オーディオケーブル ……1本
- ●取扱説明書(本書) ………1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト
(http://direct.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに

この度はFMステレオトランスミッターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。
読み終わったあとも、この取扱説明書は大切に保管してください。

特長

- ●iPodなどの携帯音楽プレーヤーやスマートフォンなどのサウンドをカーFMラジオから再生できます。
- ●低音域を増幅する「重低音BASS」機能を搭載しています。
- ●充電用のUSBポートを装備しています。
- ●シガーソケット(12/24V)からの電源供給で、面倒な配線は不要です。
- ●ディスプレイを見ながら簡単にチューニングできます。
- ●振動でもチューニングがずれないデジタル回路を採用しています。
- ●最大4個までプリセットチャンネルを記憶できます。

安全にご使用いただくために

⚠警告

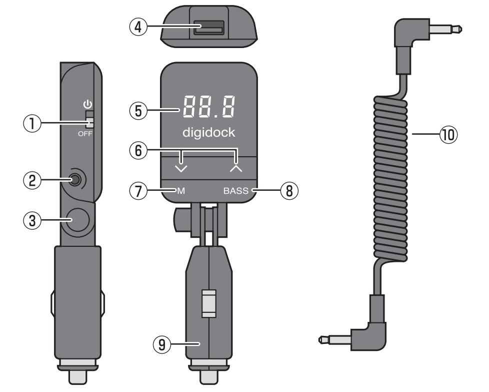
**▲自動車運転中に操作をしないでください。
必ず安全な場所に駐車してから操作してください。**

- ●万一、異常な臭いがしたり、過熱や煙が出た場合は、安全な場所に車を止めシガーソケットから本製品を抜き取ってください。
- ●本製品を分解して内部の部品に触れないでください。感電する恐れがあります。
- ●運転操作やエアバックの妨げになる場所に取付けないでください。

ご注意

- ●交通安全のため、自動車運転中の操作はおやめください。必ず安全な場所に駐車してから操作してください。
- ●本製品の使用に際し、走行中の事故等が発生した場合について、弊社では一切の責任を負いません。
- ●本製品の使用に際し、接続機器やデータ及び自動車の破損、損害が発生した場合について、弊社では一切の責任を負いません。
- ●本製品はマイナスアース仕様の車専用です。プラスアース仕様の車では使用できません。
- ●本製品は、デジタルチャンネル方式を採用しています。ご使用場所によってはFM放送局の周波数と重複している場合があります。その場合は周波数を切替えてご使用ください。
- ●自動車のアンテナの位置や使用環境(電波塔の近く等)により音声が明瞭に再生できない場合があります。
- ●キーを抜いてもシガーライターの電源が切れない車種では、車から離れる場合は必ず本製品をシガーソケットから抜いてください。
- ●車種によりシガーソケットから電源を取るとオルターネーター等からノイズが入る場合があります。製品の不良ではありません。
- ●シガーソケットの種類によってぐらつきがある場合があります。
- ●一部の外国車で国産車とシガーソケットの形状が異なる車種ではご使用できません。
- ●直射日光のあたる車内など高温になる場所に放置しないでください。
- ●本製品は運転の支障とならないように設置してください。
- ●お客様の誤った取扱いにより生じた障害等に関しては保証いたしかねます。予めご了承ください。

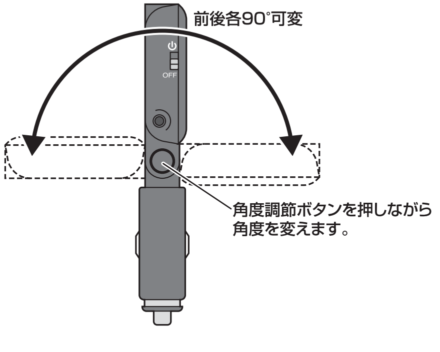
各部の名称



①電源スイッチ	⑤ディスプレイ	⑨シガープラグ
②オーディオジャック	⑥周波数選択ボタン	⑩オーディオケーブル
③角度調節ボタン	⑦メモリーボタン	
④USBポート	⑧BASSボタン	

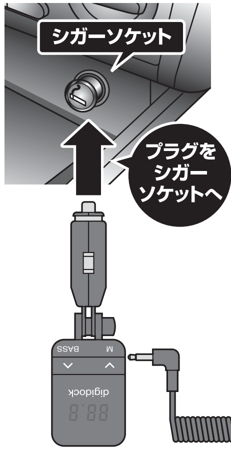
角度の調節方法

本製品は角度調節ボタンを押すと操作パネル部分の角度を変えることができます。使用する環境に合わせて任意の角度に調節してください。



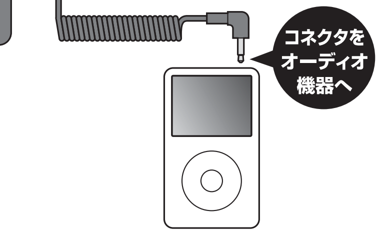
使用方法

基本的な使用方法



①本製品のシガープラグを自動車のシガーソケットに差し込みます。
②オーディオケーブルで本製品のオーディオジャックとオーディオ機器のイヤホンジャックを接続します。
③本製品の電源を入れます。
④FMラジオの受信周波数を放送を受信していない周波数に合わせます。
⑤本製品の周波数を④で選択した周波数に合わせます。
⑥オーディオ機器を再生します。

ご注意
接続したオーディオ機器の音量が大きすぎると、音が割れる原因になります。その場合はオーディオ機器の音量を小さくし、カーオーディオ側の音量を大きくしてください。

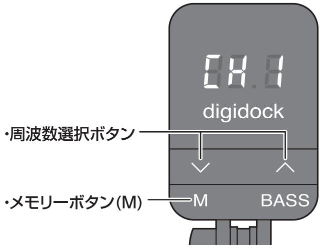


チャンネルメモリについて

本製品にはあらかじめ下記の4つの周波数が記憶されています。
メモリーボタン(M)を押すごとに、「CH1 : 76.0」→「CH2 : 81.0」→「CH3 : 86.0」→「CH4 : 90.0」の順で切替わります。

チャンネルに周波数を記憶させる

①周波数選択ボタンを押して周波数を選びます。
②メモリーボタン(M)を2秒以上押すとディスプレイが点滅します。
③点滅中、メモリーボタン(M)を押し登録するチャンネルを選びます。
④再度メモリーボタン(M)を2秒以上押すとそのチャンネルに選んだ周波数が記憶されます。



使用方法(続き)

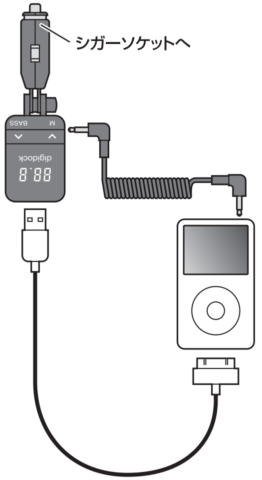
USBポートでの充電について

本製品のUSBポートに接続することで、USB機器を充電することができます。

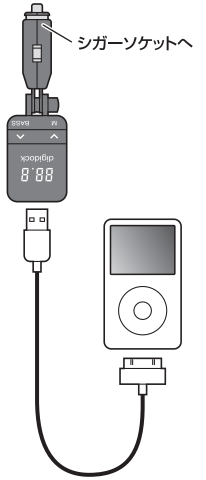
⚠注意
- ・本製品では、12V車時:最大5V/1A、24V車時:最大5V/800mAでの充電が可能です。
- ・USB経由での充電をサポートしているオーディオ機器では、充電しながらの再生が可能です。
- ・USB経由での充電をサポートしているオーディオ機器の中には、再生と充電を同時にできない機器もあります。
- ・機器によっては、機器の電池残量が少ない場合に、本製品で充電できない場合があります。その場合は、機器に付属の充電器で一度充電を行ってください。

詳しくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

<充電しながら再生する場合>
オーディオケーブルとUSBケーブルを両方接続します。



<充電のみをする場合>
USBケーブルのみを接続します。



※USBケーブルは付属しておりません。
各オーディオ機器に付属のUSBケーブルを使用してください。

仕様

送信周波数	76.0~90.0MHz
動作環境条件	温度:0℃~60° 相対湿度:5%~95%
入力電圧	DC12V / 24V
USB出力	DC12V:5V / 1A(MAX) DC24V:5V / 800mA(MAX)
ヒューズ	1A 250V
外形寸法	W42×H140×D24mm
重量	70g
付属品	オーディオケーブル、取扱説明書

サンワサプライ株式会社 2011.9現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123

11/09/TTDaU